



平成 25 年 4 月 8 日

会 社 名	株式会社フォンツ・ホールディングス
代表者名	代表取締役社長 小野間 史敏 ( J A S D A Q コード : 3350 )
問合せ先	I R / 広報担当 ( 氏名 ) 丹藤 昌彦 ( TEL 050-5808-5551 )

## 新たな事業の開始及び信託受益権（固定資産）の取得に関するお知らせ

当社及び当社連結子会社である株式会社フォンツ・コアファンクションは、本日開催の当社取締役会において、ホテルの運営事業への参入を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当社が組成し匿名組合出資をする合同会社（以下「SPC」といいます。）を設立し、既存ホテルを信託財産とする信託受益権（固定資産）の取得を承認し、当該資産の売主に対し信託受益権購入意向表明書を提出いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 事業開始及び取得の趣旨

当社グループは、「新中期経営計画QOL2015」を策定し、QUALITY of Life/Living（生活の質）の改善・向上をイメージした、事業領域の拡大を図りながら、既存事業の深化、新しい需要の創造を狙い、新たな事業領域にチャレンジしております。

このような状況下、当社の主要株主である筆頭株主及び親会社であるミネルヴァ債権回収株式会社も当社の今後の方向性を認識し、同社と協議を重ねた結果、Red Planet Holdings Pte Ltd（以下、「RPH社」といいます。）との連携の機会を得、ミネルヴァ債権回収株式会社が平成24年12月5日付で当社のA種優先株式91,700株（株式分割前）（RPH社は、平成25年1月9日付でA種優先株式91,700株全てを普通株式に転換しております。なお、当社は、平成25年3月1日を効力発生日として普通株式1株を100株にする株式分割を実施しておりますので、平成25年4月8日現在、RPH社の保有する当社の普通株式は9,170,000株となっております。）をRPH社に譲渡することによって、当社は、RPH社との連携に向けた協議を開始しました。

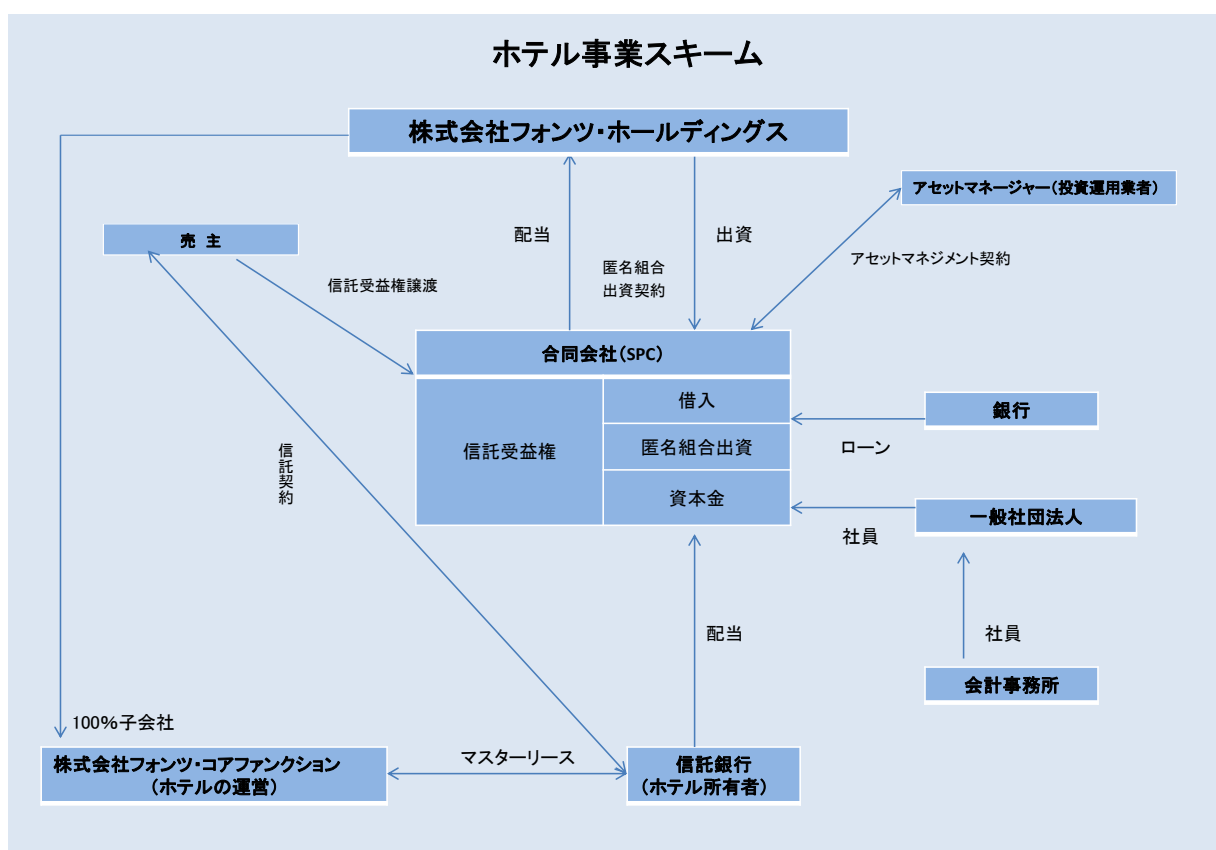
そして、本日開示いたしました「業務提携に関するお知らせ」に記載しておりますとおり、RPH社との間で、RPH社及びその親会社で東南アジアエリアでホテル運営事業を行っているRed Planet Hotels Limitedの実績とノウハウを活用し、リミテッドサービスホテル（ホテルに求められる全てのサービス・機能をもつホテルをフルサービスホテルといい、これと比較して、ビジネスホテル等、ホテルに求められるサービス・機能を限定することによりコストを抑え安価な宿泊料金を提供するホテル。）の運営を日本で開始すること等について、業務提携に関する基本合意書を締結いたしました。

当社は、RPH社との協議において、アジアの中でも最も魅力のある国の一つである日本は、アジアの他の国・都市から根強い人気があることを確信するに至りました。

そこで、当社グループは、数年以内には、アジアの他の国からの日本への渡航者数が今以上に増加すると予想し、海外顧客獲得の基盤となる地域に存在し、かつ財務面についても改善の余地があるホテルを、積極的かつ計画的に取得していくことといたしました。すなわち、RPH社の持つノウハウを活用し、立地条件や施設面、既存のブランド力等を活かし、稼働率を高めることができると思われるホテルをターゲットとしてホテルの不動産又は不動産信託受益権（以下「ホテル資産」といいます。）を間接的に取得します。そして、株式会社フォントツ・コアファンクションがホテル所有者である信託銀行との間でマスターリース契約を締結するとともに、RPH社とライセンス契約を締結し、ホテルの運営事業を新たな事業として開始いたします。詳細は、下記「2. 新規事業の概要」をご参照ください。

## 2. 新規事業の概要

当社グループにおけるホテル運営事業のスキームは以下のとおりです。



### ①ホテル資産を保有する特別目的会社の組成

当社は、ホテル資産を間接的に取得・保有するための特別目的会社（以下「合同会社（SPC）」といいます。）を組成します。

### ②ホテル資産を保有する特別目的会社への匿名組合出資

当社は、合同会社（SPC）に対して匿名組合出資をいたします。合同会社（SPC）に対する匿名組合出資の規模は600百万円を予定しておりますが、出資比率等に関しては、現時点で未定であり、詳細が判明次第お知らせいたします。

また、合同会社（SPC）との間の匿名組合契約は、現在交渉中の段階であり、平成25年4月下旬ま

で締結する予定です。当社の匿名組合出資持分の取得が決定した際には、匿名組合の概要等を速やかにお知らせいたします。

### ③今後のホテル資産の取得・保有の仕組み

今後のホテル資産の取得・保有につきましても、上記合同会社（SPC）を活用していく方針であります。場合によっては、別途合同会社（SPC）を設立することも考えております。

### ④ホテル資産の管理・運営

ホテル事業の拡充にあたり、取得したホテル資産を管理・運営する仕組みとしては、当社は、ホテル事業における事業環境の変化やお客様にニーズに対して迅速かつ的確に対応する体制を構築するため、ホテルの管理・運営に関する業務を、株式会社フォンツ・コアファンクションに運営させることといたしました。上記のとおり、株式会社フォンツ・コアファンクションは、信託銀行との間でマスターリース契約を締結するとともに、RPH社とライセンス契約を締結した上で同社のノウハウを活用し、ホテルの運営事業を行います。

## 3. 合同会社（SPC）による信託受益権（固定資産）の取得

新規事業の開始に伴い、当社グループが今般取得するホテル資産の概要は以下のとおりです。

### （1）ホテル資産を取得する合同会社（SPC）の名称等

①名称	合同会社 FORTUNE ONE
②所在地	東京都港区赤坂一丁目7番1号
③代表者の役職・氏名	一般社団法人 HOTEL Core CAPITAL
④事業内容	不動産の取得、保有及び処分 不動産の賃貸及び管理 不動産信託受益権の取得、保有及び処分 等
⑤資本金	50万円

### （2）取得資産の概要

①内容、所在地	沖縄県那覇市前島三丁目1番4号 土地：553.56㎡（信託受益権を予定） 建物：3,309.2㎡（信託受益権を予定）
②取得価額（予定）	1,050百万円（消費税込）
③現況	ビジネスホテルを主なテナントとする賃貸ビル（平成20年6月竣工）。 ビジネスホテルは、平成25年7月初旬、「チューンホテル那覇（予定）」 として開業予定（客室数117室）。

(3) 取得先の概要

①名称	リラックス観光株式会社
②所在地	沖縄県那覇市前島三丁目1番4号
③代表者の役職・氏名	代表取締役 東江一成
④事業内容	ホテル、宴会、結婚式場及びレジャー施設の経営 不動産の保有、売買、賃貸等
⑤資本金	60百万円
⑥設立年月日	平成22年6月2日
⑦当社との関係	該当事項はありません。

(4) 上記ホテルの運営開始のために支出する金額及び内容

- ①沖縄のホテル取得費 総額1,050百万円(税込)
- ②ホテル改装費(予定) 55百万円(税込)
- ③決済方法 確定次第お知らせいたします。

4. 日程

- 取締役会決議 平成25年4月8日
- 信託受益権購入意向表明書 平成25年4月8日
- 売買契約書締結 平成25年4月30日
- 事業開始予定日 平成25年7月初旬(予定)

5. 今後の見通し

本件による平成25年8月期に与える影響につきましては、現在精査中であり、詳細等が判明次第速やかにお知らせいたします。

以上